



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社マイクロアド 上場取引所 東
コード番号 9553 URL <http://www.microad.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡辺 健太郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 福田 裕也 TEL 050-(1753)-0440
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（決算説明動画配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第1四半期	4,557	17.7	398	223.8	385	421.9	304	—
2025年9月期第1四半期	3,873	12.5	123	△29.4	73	△57.7	△22	—

（注）包括利益 2026年9月期第1四半期 315百万円（525.2％） 2025年9月期第1四半期 50百万円（△16.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	11.13	10.89
2025年9月期第1四半期	△0.81	—

（注）2025年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第1四半期	9,883	4,241	38.7
2025年9月期	9,149	3,897	38.2

（参考）自己資本 2026年9月期第1四半期 3,825百万円 2025年9月期 3,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—				
2026年9月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	17,444	11.3	815	33.0	761	43.4	663	240.1	24.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期1Q	27,900,954株	2025年9月期	27,831,354株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	419,167株	2025年9月期	488,767株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期1Q	27,386,491株	2025年9月期1Q	27,689,475株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、「添付資料」3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループの事業はデータプラットフォーム事業の単一セグメントであります。セグメントを構成する主要なサービスとして、①データプロダクトサービス、②コンサルティングサービスの2つのサービスによって事業展開しております。当第1四半期連結累計期間における、それぞれのサービスの経営状況は下記のとおりです。なお、2026年9月期より従来までコンサルティングサービスに属していた一部の事業を、データプロダクトサービスに組み替えた為、前年の実績はサービス組み換え後の遡及修正した実績としております。

①データプロダクトサービス

データプロダクトサービスは「UNIVERSE」を中心とした、企業のマーケティング活動を支援するデータプラットフォームです。様々な業界・業種に特化した多様なデータを保有し、それらを有機的に統合分析することで、消費者の購買プロセスの可視化と予測、そのデータを活用した広告配信から顧客属性等の分析レポート作成まで幅広く企業のマーケティング活動を支援しております。

「UNIVERSE」の拡大にあたっては、新たなデータパートナーとの提携による業種別プロダクトの性能強化によって、より顧客のニーズや規模に合致したサービス提供を行っております。また営業体制としては顧客の属性毎に最適化した営業組織を編成し、顧客ニーズを的確にとらえた製品開発やサービス提供体制を整えております。これらの施策に加え、継続的に新卒採用による営業人員の強化や、地方をはじめとする営業拠点の拡大を行い、主要KPIである稼働アカウント数の順調な拡大を実現しております。さらに、生成AI等を活用した業務効率化や業務削減を実施することで営業効率を高め、様々な原価削減施策を実施したことで利益率が向上し、売上高・売上総利益ともに前年同期比で増加いたしました。

また、2025年9月期より、自社開発の広告プラットフォームによるUNIVERSEのデータ活用に加えて、他社の大手SNSや大手動画プラットフォームなどの「他社プラットフォーム」へUNIVERSEのデータ接続を開始いたしました。この取り組みによって、UNIVERSEのデータ利用範囲が拡大し、より多くの顧客のマーケティングニーズに応えることが可能になることで、さらなる収益の拡大が見込まれます。従来まで「他社プラットフォーム」による収益は、コンサルティングサービスに属する「その他」領域の収益として開示しておりましたが、UNIVERSEのデータ接続が可能となったことで、2026年9月期よりデータプロダクトサービスの収益として開示いたします。

これらの結果、データプロダクトサービスの売上高は2,669百万円（前年同期比11.6%増）、売上総利益は997百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

②コンサルティングサービス

コンサルティングサービスは、「メディア向けコンサルティングサービス」と、「海外コンサルティングサービス」の2つのサービスが属しております。

メディア向けコンサルティングサービスは、日本国内においてインターネットメディアの広告枠を預かり、様々な広告サービスを組み合わせることでメディア企業の広告収益を最大化するサービスを提供しております。特に当社が提供する「MicroAd COMPASS」においてはメディア企業に対する広告枠の企画提案や、提供する広告サービスの改善などによって事業を拡大しております。

海外コンサルティングサービスは、台湾を中心としたデジタルマーケティングのコンサルティングサービスを提供しております。昨今の訪日観光客の急速な増加に伴い、日系企業のインバウンドマーケティングの需要が拡大いたしました。加えて、新規事業として2025年9月期より、海外消費者向けに日本の人気VTuberなどのIP（知的財産）とメーカーの商品とのタイアップ企画から販売までを行う株式会社IPmixerを設立し、海外消費者向けの物販事業を開始したことで、前年同期比では売上・売上総利益ともに増加しております。

これらの結果、コンサルティングサービスの売上高は1,888百万円（前年同期比27.5%増）、売上総利益は497百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,557百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益は398百万円（前年同期比223.8%増）、経常利益は385百万円（前年同期比421.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は304百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失22百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,830百万円となり、前連結会計年度末に比べ510百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が411百万円増加したことによるものであります。固定資産は4,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ222百万円増加いたしました。これは主にPT. Mahakarya Adi Indonesiaを連結子会社化したこと等によるのれんが278百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、9,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ733百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ394百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が384百万円増加したこと、ならびに支払手形及び買掛金が215百万円増加したことによるものであります。固定負債は278百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。この結果、負債合計は5,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ389百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,241百万円となり、前連結会計年度末に比べ344百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が304百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は38.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月14日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,354,619	2,454,613
受取手形及び売掛金	2,216,255	2,627,568
有価証券	157,375	229,158
その他	611,120	545,654
貸倒引当金	△19,710	△26,615
流動資産合計	5,319,660	5,830,379
固定資産		
有形固定資産	513,013	494,759
無形固定資産		
のれん	1,000,596	1,278,921
その他	595,819	593,094
無形固定資産合計	1,596,415	1,872,016
投資その他の資産	1,720,590	1,685,984
固定資産合計	3,830,019	4,052,761
資産合計	9,149,680	9,883,140
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,480,358	1,696,258
短期借入金	2,480,000	2,864,600
1年内返済予定の長期借入金	19,800	19,800
未払法人税等	159,191	107,551
その他	829,384	675,143
流動負債合計	4,968,734	5,363,353
固定負債		
長期借入金	185,220	181,920
資産除去債務	85,665	84,528
その他	13,030	12,193
固定負債合計	283,915	278,642
負債合計	5,252,650	5,641,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,033,554	1,033,554
資本剰余金	1,181,239	1,185,698
利益剰余金	1,183,071	1,487,996
自己株式	△112,381	△96,378
株主資本合計	3,285,483	3,610,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,054	△16,150
為替換算調整勘定	208,479	230,824
その他の包括利益累計額合計	211,533	214,674
新株予約権	33,665	41,801
非支配株主持分	366,347	373,798
純資産合計	3,897,029	4,241,144
負債純資産合計	9,149,680	9,883,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日)
売上高	3,873,263	4,557,091
売上原価	2,698,407	3,061,720
売上総利益	1,174,856	1,495,370
販売費及び一般管理費	1,051,829	1,097,046
営業利益	123,026	398,323
営業外収益		
受取利息	3,069	4,668
受取配当金	1,193	190
助成金収入	—	522
売買目的有価証券運用益	3,436	22,639
先物取引運用益	—	7,392
その他	1,666	4,165
営業外収益合計	9,365	39,578
営業外費用		
支払利息	4,802	6,964
持分法による投資損失	3,833	16,093
投資有価証券評価損	2,628	3,394
為替差損	40,518	20,994
解約違約金	5,821	—
その他	829	4,476
営業外費用合計	58,433	51,922
経常利益	73,958	385,980
特別利益		
段階取得に係る差益	—	26,214
為替換算調整勘定取崩益	3,003	—
特別利益合計	3,003	26,214
特別損失		
固定資産除却損	—	4,308
関係会社株式売却損	5,840	—
特別損失合計	5,840	4,308
税金等調整前四半期純利益	71,121	407,885
法人税、住民税及び事業税	56,398	53,887
法人税等調整額	33,147	47,568
法人税等合計	89,545	101,456
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,424	306,429
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,877	1,504
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,301	304,925

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2024年10月1日 至2024年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自2025年10月1日 至2025年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△18,424	306,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,534	△19,205
為替換算調整勘定	90,425	28,292
その他の包括利益合計	68,891	9,086
四半期包括利益	50,467	315,516
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,343	308,065
非支配株主に係る四半期包括利益	21,123	7,450

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表に関する注記）

（保証債務）

下記の債務保証を行っております（金融機関からの借入金に対する保証債務であります）。

前連結会計年度 (2025年9月30日)		当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)	
PT. Mahakarya Adi Indonesia	45,000千円	PT. Mahakarya Adi Indonesia	47,000千円

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	54,888千円	58,656千円
のれんの償却額	31,518千円	31,734千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）

当社グループは、データプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは、データプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。